

萩にあしあと残そうよ

「塩原暮らしに戻りました。」



那須野が原の夜明け。10/3

「自由ままな歌日記」

茜より黄金に変わる空背負い
愛する町の朝を走りぬ
(九月二八日)

「日々の暮らし」

塩原の実家に戻ってきて三週間が過ぎました。慌てて次の仕事に就くことは避けましたので、のんびりとした日々

水音の絶えることない
湯の町を
私は走る朝霧の中
(十月一四日)

いにしへの人気が
名付けた吐月峰に
横たう月の輝ける朝
(十月四日)

※すべてが早朝ランニングの時に着想した歌となりました。萩暮らしでも、自由きままな歌作りは、気ままなランニングとともにありますから、



2年5か月住んだ部屋。

◆萩から塩原への移動◆

萩暮らし最後の朝は、東萩

で、駅前のホテルで迎えました。チエックアウト後いくつか用事を済ませ、松陰神社に道中の安全を祈願して、午前十時に出発しました。

本紙は今号にて終了いたしました。色々とご支援いただきありがとうございました。色々とございました。

いかもしだせん。

令和3年(2021)
10月15日発行
-最終33号-
発行：大塚好一

「あしあとノート」

◆空っぽになつた部屋◆

社員寮はワンルームでしたから、片付けもあつさり終わると思いきや、意外と荷物は増えているもの。先行して数箱発送していましたが、どう

も車一台では帰れそうにありません。追加で三箱の荷造りをして発送し、一部は仕方なく処分して、何とか片付きました。物が多くなり空っぽになると、この部屋も広く感じられ、過ごした時間がいとおしく感じられるのでした。



松陰神社・松下村塾に別れを告げ、いよいよ出発。



峠の釜めしといえば
おぎのやです。

◆那須塩原市に転入◆

二四日（金）に市役所の支所に出向き、転入の手続きをしました。市役所にも知った顔がたくさんありますから、さっそく塩原支所長に手招きされ、近況を尋ねられました。やはり関心事は、私がこの後どんな職業に就くかということがあります。

また、那須塩原警察署にも足を運び、免許証の住所変更を済ませてきました。その結果、裏面の備考欄には、萩市の住所と那須塩原市の住所が印字されています。



二日目（二三日）は、多賀
レストイン多賀
にお泊りにや！

二日目（二三日）は、多賀
サービスエリアから実家まで
で、運転距離五八一・一km。
長野道・上信越道・北関東道
などを利用しました。途中、
群馬県の横川サービスエリア
で峠の釜めし（弁当）を買
い求めて、両親へのおみやげに
しました。

本紙は今号にて終了いたしました。色々とご支援いただきありがとうございました。色々とございました。

◆日留賀岳へ草刈り登山◆

帰郷する数日前、荷物の整理をする私に入つた連絡は、塩原地域の最高峰・日留賀岳（ひるがたけ・一八四九m）登山道の草刈り参加の呼びかけでした。



参加者は10人。主にクマザサを刈りました。

一年おきに実施しているので、今秋ということは承知していましたが、他のメンバーの都合で早まつたとか。日留賀岳はもつとも愛する山ですから、山頂の祠に帰郷報告もできると、喜んで参加したのは言うまでありません。

九月二五日（土）、午前六時に登山口の小山宅に集合しました。林道の終点まで軽トラックで移動し、その後山中へ。作業は順調に進み、正午前に頂に立つことができました。五月の開山祭はこの二年中止されています。来春は開催されることを祈ります。

衆議院議員の解散総選挙に先立つて、山口県では参議院議員の補欠選挙が執行されます。選挙人名簿への登録には現住所に三か月以上居住しているという条件があるため、私の場合は、一二月下旬まで那須塩原市の選挙人名簿には載りません。したがって、萩市選挙管理委員会に投票用紙等を請求して「不在者投票」を行うことになります。

十月二四日執行の参議院山口県選挙区の補欠選挙については、一一日に那須塩原市役所本庁で投票を済ませました。衆議院議員総選挙は三一日、こちらも同様に行うつもりです。ちなみに、山口県に住所はないため、仮にこの期間に山口県議会議員選挙や萩市長選挙がある場合は投票できません。選挙豆知識でした。

◆塩原八幡宮の清掃活動◆

塩原温泉まちめぐり案内人ののみなさんが、定期的に塩原八幡宮境内の清掃活動をしてくださっているので、十月四日（月）の午前、手伝いに行きました。二時間ほどの作業でご覧のとおり三〇を超える袋ができました。みなさん

の活動に感謝するとともに、住民の一人として今後も関わっていきたいです。



父も参加。そっくり？



落ちている杉の葉や小枝を集めました。

◆旧青木家那須別邸◆

道の駅明治の森・黒磯の一角に保存・公開されている旧青木家那須別邸は、国の重要文化財に指定されている洋風建築物です。建てたのは長州（山口）出身の青木周蔵（子爵・外務大臣）。館内を見学したことがないなかつたので、このほど足を運んでみました。明治期に建築され、昭和四〇年



会場の様子。

◆萩物産フェアへ◆

神奈川県のJR川崎駅東口にある商業施設「川崎アゼリア」の広場で「萩物産フェア」が開催されるという情報が入ったため、初日の十月一五日（金）に鉄道を利用して出かけました。萩焼・地酒・かまぼこ・夏みかん菓子などが出品されていました。



私が作った掲示物が使われています。

また、事前に連絡をしたところ、就職支援していただいた「やまぐち暮らし東京支援センター」の人が足を運んでくださいり、情報交換することできました。あらためて、多くの人にお世話になつて、私の萩暮らしがあったことに感謝した一日となりました。



サルビアの花が白亜の洋館を引き立てていました。

代まで青木家の別荘として利用されていたそうです。

萩の品々と再会できるとう期待ももちろんありました

が、先月まで働いていた岸田商会が出店し、東京支店の人と会える絶好の機会でもあります。本来ならば年に一度顔を揃える会議も、コロナ禍で二年続けて中止されました。この日は、支店長と係長のお二人とお会いし、お札を伝えることができました。

萩市にある本社は遠くなりましたが、東京支店とは近くになりました。このご縁は大切にしていきたいです。